



2014年から毎年秋に、新千歳空港で開催している「新千歳空港国際アニメーション映画祭」は今年で6年目を迎えます。たくさんの方に映画祭の面白さを知っていただきたく、映画祭で上映してきた世界の最新アニメーション作品から傑作ラインナップをお届けします。みんなで見られるのは、ここでだけ！「アニメーションをもっと深く面白く味わう」ためのトークつきで、お一人でも、小さなお子様連れのご家族でも、お友達どうしでもお楽しみいただけます。一緒にアニメーションの世界をトラベルしましょう！



**新千歳空港  
国際アニメーション映画祭**  
New Chitose Airport International Animation Festival

■公式サイト <http://airport-anifes.jp>

今年も11月1日(金)~4日(月・祝)の4日間、開催決定！北海道と世界を結ぶゲートウェイ、そしてエンターテインメント空港としても躍進する新千歳空港ターミナルビルを会場として、2014年から毎年秋に開催している一大イベントです。アニメーションを専門とし、世界からの応募数は国内トップレベルを誇ります。昨年は過去最多となる3万8千人の動員数を記録しました。海外の最新作から国内人気作まで、そしてたくさんのお客様が空港に集結。今年も新千歳空港で会いましょう！



**上映作品**

映画祭での受賞作品を中心に、世界の新しいアニメーション作品から傑作をたっぷりお届けします！映画祭の上映作品をセレクションしている先生と一緒に、アニメーションをもっと深く面白く味わえる魅力についてお話しします。※上映順不同



ふたりは友達(ロシア/4分)



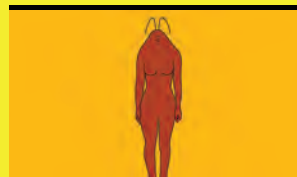
ハリネズミの家(カナダ、クロアチア/10分)



がんばれ!よんべーくん(日本/4分)



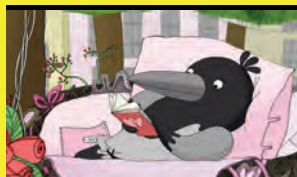
おうち(イラン、アメリカ/10分)



ゴキブリ体操(日本/6分)



性格変更スクール(日本/9分)



アダナオットー(エストニア/20分)



imai "Fly feat.79,中村佳穂"(日本/3分)



ダンシングラインアニメーション(日本/6分)

GUEST

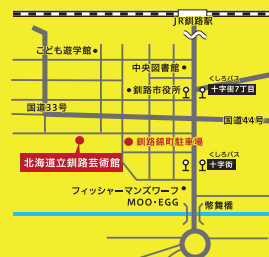


**大島慶太郎(北海道情報大学准教授)**

映像作家。北海道釧路市出身、札幌市在住。動画構造の解体と再構築をテーマに映像作品を中心とした制作及び映像メディア表現についての研究を続けている。また、映像メディアをパーソナルな表現ツールとして捉えた上映企画やワークショップなどの活動も展開する。

■聞き手:小野朋子(新千歳空港国際アニメーション映画祭 チーフディレクター)

**釧路開催 2019年6月8日(土) 帯広開催 2019年6月9日(日)**



開場 13:00 /  
開演 13:30 (15:30終了予定)  
入場無料(予約不要)  
**北海道立釧路芸術館  
アートホール**  
(釧路市幸町4丁目1番5号)

会場の駐車スペースは8台です。満車の場合は、釧路駅駐車を御利用下さい。駐車券を交付に提供いただく、駐車料金が割引になります(2割引)。



開場 13:00 /  
開演 13:30 (15:30終了予定)  
入場無料(予約不要)  
**北海道立帯広美術館  
講堂**  
(帯広市緑ヶ丘2番地 緑ヶ丘公園)

■主催:新千歳空港国際アニメーション映画祭実行委員会

新千歳空港国際アニメーション映画祭事務局

お問い合わせ

電話011-206-1280(受付時間:平日10:00~18:00、土日祝休み)

✉ [info@airport-anifes.jp](mailto:info@airport-anifes.jp)

